

ZA-KOENJI Documentary Festival VOL.15

Call for Entries Competition

新しい傑作を発掘する。
全国からドキュメンタリー作品を公募します。
入賞作品は、フェスティバル期間中に上映します。
既成概念にとらわれない、
自由で力強い作品を求めます。

特集

“Democracy”
について 仮

コンペティション部門作品募集

ドキュメンタリー
フェスティバル
座・高円寺

募集期間：2023年9月18日[月]—11月30日[木]

開催期日：2024年2月8日[木]—12日[月]

会場：座・高円寺2 (杉並区立杉並芸術会館 地下2階)

主催：座・高円寺ドキュメンタリーフェスティバル実行委員会

共催：(株)ドキュメンタリージャパン / (株)104

提携：NPO法人 劇場創造ネットワーク / 座・高円寺



[ゲスト・セレクター(予定)]

金平茂紀 ジャーナリスト

是枝裕和 映画監督

諏訪敦彦 映画監督

森達也 作家・映画監督

ほか

※「特集上映」「ゲストセレクション上映」「コンペティション部門上映」の作品ラインナップ、チケット料金ほか詳細は、1月に発表予定。

コンペティション部門 | 募集要綱[要旨]

募集期間: 2023年9月18日[月] 11月30日[木] (当日消印有効)

詳細は必ずホームページ[<http://zkdf.net>]でご確認下さい。

[応募作品規定]

- ◆ドキュメンタリー映画、文化映画、記録映画、科学映画、教育映画、TV番組など。
フィクション(劇映画・ドラマ)やアニメは不可。
- ◆作品尺は問いません。
- ◆制作年次が過去3年以内のもの(2020年以降に制作したもの)に限ります。
ただし、過去3年以内に編集もしくは再編集したものは可。
※第1回～第14回「座・高円寺ドキュメンタリーフェスティバル」に応募した作品は不可。
- ◆応募点数の制限はありません。
- ◆日本語以外の言語で制作された作品には、必ず日本語の字幕を添えてご応募下さい。
- ◆応募形態は、DVDでご応募下さい。
- ◆複数作品を応募する場合は、1作品ごとにDVDをわけて下さい。(1枚のDVDに1作品)
- ◆リージョンコード2またはリージョンフリー、コピーガード無しでご応募ください。

[応募料]

- ◆応募作品1点につき、2,000円。郵便為替(2,000円分)を、同封して応募してください。
※郵便為替には、何も記入しないでください。

応募にあたっての注意事項(著作権について)

- 応募作品は、その著作権が応募者本人に帰属するものでなければなりません。
- 入賞作品に選ばれた場合、期間中に上映しますので、応募にあたっては、作品に使用した既成の音楽や映像の著作権について、使用許諾・使用料等、必要な著作権処理の手続きを済ませた上でご応募ください。

[応募者資格]

- ◆年齢、国籍、性別、個人、グループ、プロ・アマを問いません。

[応募方法]

- ◆以下を明記した用紙を添付のうえ、募集期間内に事務局にお送り下さい。

- ①応募作品の題名(フリガナ)
- ②作品の映写時間
- ③応募者の氏名(フリガナ)団体の場合は、団体名および代表者氏名
- ④応募者の住所
- ⑤連絡先電話番号/FAX番号
- ⑥メール連絡できる場合は、メールアドレス
- ⑦作品解説(簡単な概略・制作意図など)800字程度

[選考について]

- ◆応募作品の選考は「座・高円寺ドキュメンタリーフェスティバル コンペティション部門」選考会により行います。
- ◆応募作品の中からコンペティション部門入賞作品を選考します。
- ◆また入賞作品の中から「大賞」1作品を選考します。

[上映・発表・表彰について]

- ◆「入賞作品」は「第15回 座・高円寺ドキュメンタリーフェスティバル」(2024年2月8日～12日開催)において上映します。
- ◆「大賞」作品の発表および表彰は、「第15回 座・高円寺ドキュメンタリーフェスティバル」期間中(2024年2月8日～12日開催)に行います。

[賞および特典]

- ◆大賞:賞金10万円
- ◆入賞作品については制作者(1名)をゲストとして「第15回 座・高円寺ドキュメンタリーフェスティバル」にご招待致します。

[応募先]

座・高円寺ドキュメンタリーフェスティバル実行委員会「コンペティション部門」事務局
〒107-0052 東京都港区赤坂8-12-20 | 電話:03(5570)3551 | Fax:03(5570)3550
和晃ビル1階(株)ドキュメンタリージャパン | Mail:za.koenji.documentary@gmail.com



zkdf.net

過去のコンペティション部門入賞作品

- 第1回 | 2010年
【大賞】「団旗の下に」
【入賞】「ナナイの涙～米兵が残した命の物語～」
「GOD AND FATHER AND ME」
「路上のカルテ」
「終わりなき旅」
- 第2回 | 2011年
【大賞】該当作なし
【観客賞】「幸せな時間」
【奨励賞】「“私”を生きる」「しみじみと歩いている」
【入賞】「ガジラの青春」
- 第3回 | 2012年
【大賞】「僕たちは見た～ガザ・サムニ家の子供たち～」
【入賞】「三人の酒蔵～社長とナナさんとウエキの冬～」
「相馬看花 第一部 奪われた土地の記録」
「Coming Out Story」
- 第4回 | 2013年
【大賞】「標的の村～国に訴えられた東村・高江の住民たち～」
【新人賞】「きょうを守る」
【入賞】「さなぎ～学校に行きたくない～」
「放射線を浴びたX年後」
- 第5回 | 2014年
【大賞】「祖父の日記帳と私のビデオノート」
【入賞】「加藤くんからのメッセージ」
「和ちゃんとオレ」
「桃と小桃とこもも丸」
「飯館村 わたしの記録」
- 第6回 | 2015年
【大賞】「イラク チクリスに浮かぶ平和」
【入賞】「沖繩／大和」
「へいスピーチ」
「風和里～平成の駄菓子屋物語～」
- 第7回 | 2016年
【大賞】「沖繩 うりずんの雨」
【入賞】「(ETV特集)沈黙を破る手紙～戦後70年目のシベリア抑留」
「サムライと愚か者ーオリンバス事件の全貌ー」
「たゆたいなから」
「チョコレートケーキと法隆寺」
- 第8回 | 2017年
【大賞】該当作なし
【奨励賞】「リアルマリオ。～空想と現実の間で～」
「彼らの原発」
【入賞】「ひいくんのあるく町」
「ほくの、メリット」
「飯館村の母ちゃんたち 土とともに」
- 第9回 | 2018年
【大賞】「山河の子」
【入賞】「(未来世紀ジバンク特別編)巨大中国と戦う“民主の女神”
～香港オタク少女の青春日記～」
「(ETV特集)その名は、キリヤーク尼ヶ崎 職業 大道芸人」
「選挙に出たい」
「Life 生きてゆく」
- 第10回 | 2019年
【大賞】「ヤメ暴～漂流する暴力団離脱者たち'18」
【入賞】「キルギス共和国ナリン:冬」
「Danchi Woman」
「つれ潮」
「ラーメンのつぶやき～この社会の片隅で～」
- 第11回 | 2020年
【大賞】「蟹の惑星」
【奨励賞】「MOTHERS」
【入賞】「えんとこの歌～寝たきり歌人・遠藤 滋～」
「クイア・ジャパン」
「人生をしまう時間(とき)」
- 第12回 | 2021年
【大賞】「ダンシングホームレス」
【入賞】「(ETV特集)7人の小さき探究者～変わりゆく世界の真ん中で～」
「さよならジバンク～外国人技能実習生たちの告白～」
「はりぼて」
- 第13回 | 2022年
【大賞】「チェチェンへようこそーゲイの粛清ー」
【入賞】「ちょっと北朝鮮まで行ってくるけん。」
「メ～テドキュメント 面会報告」
「からくた～性虐待、信じてくれますか～」
- 第14回 | 2023年
【大賞】「オレの記念日」
【入賞】「香港時代革命」
「帆花」
「(BS1スペシャル)ドキュメント戦場の放送局
～ウクライナ 記者たちの闘い～」